

# 都内店舗を回収拠点とし、リターナブルボトルを活用した国内未利用資源（家庭系廃食用油）の回収・国内最大規模のSAF製造に向けたリサイクル等事業

1. 事業主体 イトーヨーカ堂

2. 事業共同実施者 ENEOS、吉川油脂、野村事務所、セブン-イレブン・ジャパン、ヨーク、セブン&アイ・フードシステムズ

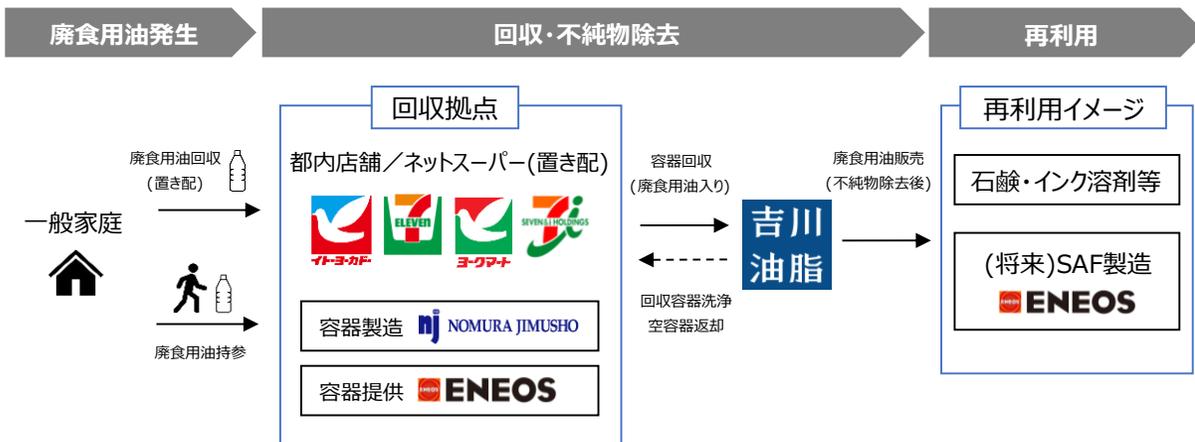
## 3. 目的

- ①可燃ごみとして廃棄されている国内未利用資源（家庭系廃食用油）のリターナブルボトルを活用した回収・リサイクルスキームの構築
- ②回収した家庭系廃食用油の、SAF原料としての活用検討

## 4. 内容

事業共同実施者と連携し、効率的な廃食用油回収・リサイクル・周知活動を実現

### <廃食用油回収フロー>



①回収専用容器（リターナブルボトル）による家庭系廃食用油の回収

野村事務所 吉川油脂 ENEOS

- ・廃棄予定の廃食用油を店舗等で回収し、可燃ごみ量を削減
- ・繰り返し使えるリターナブルボトルを活用することにより、従来回収容器に利用されていたPETボトルの廃棄量を削減



②廃食用油のリサイクル 吉川油脂 ENEOS

- ・家庭系廃食用油を、リサイクラーを通じて適切に精製して石鹼等のリサイクル原料として利用
- ・ENEOSで計画中的である国内最大規模のSAF製造の原料としての活用検討（品質分析等）

③回収拠点店舗を活用した消費者（都民）への周知活動 イトーヨーカ堂

## 5. 効果

- ①効率的な廃食用油回収スキームの構築による国内未利用資源の有効活用
- ②将来的なSAF原料の確保